

『Lines of Sight ～それぞれのアジアへの視線～』

● PFWトップページ ● NPIトップページ

Title: 「明日は明日の風が吹く」



志村 賢一
1987年生まれです。
いつも失敗ばかりし
ている私ですが、海
外でもたくさん失敗
して行きたいと思
います。

● 最近のエントリー

- 三ヶ月ぶりの再会
(2009.09.06)

● アーカイブ

- 2010年03月
- 2010年02月
- 2009年09月
- 2009年08月
- 2009年07月
- 2009年06月
- 2009年05月
- 2009年04月
- 2009年03月

● 投稿カレンダー

● カテゴリー一覧

● ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE**OLYMPUS**

Your Vision, Our Future



RSS 2.0

明日は明日の風が吹く > 2009年09月 アーカイブ

09.09.06

三ヶ月ぶりの再会

[Tweet](#)[Check](#)

後半のスクーリングを終えて、今まで行った国の中から再撮に行くのですが、
僕の行く国はタイとベトナム。

なぜタイとベトナムになったかというと、前半と後半で撮影した写真を机の上に並べてみて明らかに前半の写真がヘボ過ぎるから。

自分でもわかるくらい明らかにヘボイです。

裏を返せば後半は、少しはましになったという事です。

でも本当はマレーシアの取材をしたいんです。

マレーシアのバームオイルプランテーションの取材のできが、悪いのは前半の時点ではわかつていたのですが、マレーシアはイスラム国家で現在ラマダン中、ホームステイしていた家は厳格なイスラム教家庭でラマダン中に仏教との儀式を行っているので、今回は取材中止。

結局、タイ、ベトナムは問題なく取材できそうなので、タイとベトナムに再撮に行く事になりました。





まずはタイから入ります。
事前にこの日の朝行くからと言う事を伝えておいたので、三ヶ月ぶりの再会の日はささやかなごちそうを用意して頂きました。
こんな時のためにマレーシアの紀伊国屋書店でタイ語の指差し会話帳を買ったので、今回は以前よりもスムーズなコミュニケーションが成立しています。
順調に見えるタイの再撮ですが、ただここで一つ問題が、タイが雨期である事を全く予想していなかったのです。
雨が降ると天然ゴムの採取は行われないので。
イコール撮影が出来ない。



天然ゴムの採取は真夜中に木を割り、早朝に回収します。
雨が降って水が入る事で天然ゴムの純度が下がると売り物にならないからです。
夜中に雨が降れば、その日の仕事は無し。



仕事がない日が続いています。撮影がつまずいています。どうしましょう。
開き直って一緒にハンモックで寝ている場合じゃありません。
どうか神様、晴れを御恵みください。

カテゴリ:

post by 志村 賢一 | 日時: 2009.09.06 | [パーマリンク](#) | [コメント \(0\)](#) | [トラックバック \(0\)](#)